

やまびこ



清水南小学校 学校便り 令和7年11月28日 発行

7号

朝晩の寒さがめっきり厳しくなり、学校でもストーブが子どもたちの学習にも欠かせない季節となりました。今年は特に、あっという間の紅葉、秋だったような気がします。

先日は、教育ウィークでご多用の中、多くの保護者の皆様に学校での子どもたちの様子を参観していただき、ありがとうございました。また、PTA 親子活動委員会の役員の皆様には、親子チャレンジ教室でお世話になり、けん玉を通して親子が触れ合える楽しいひとときとなりました。

さて、これから、風邪やインフルエンザなどの感染症が流行する時期となります。子どもたちが元気に登校できるよう学校で予防に気をつけて取り組んでいきます。ご家庭におかれましてもより一層の感染予防へのご協力をいただきますようお願いいたします。

「授業参観・チャレンジ教室」11月8日（土）

教育ウィーク最終日に、授業参観が行われました。たくさんの保護者の方に参観していただきありがとうございました。前回の授業参観に引き続き、ポジティブ教育（児童の自己有用感や自尊感情を高める教育）を取り入れた授業を今回は、1・4・5年生で行いました。授業参観後、PTA 親子活動委員会主催による「親子チャレンジけん玉教室」が行われました。日本けん玉協会普及委員の仁科章先生の指導のもと、親子で楽しいひとときを送ることができました。けん玉は、奥が深いですね。



＜親子チャレンジ教室「けん玉教室」＞



「4年 清水特別支援学校交流会」11月19日（木）

4年生は、清水特別支援学校と交流会を清水南小体育館で行いました。この交流会に向けてたくさん準備をしてきた子どもたち。初めは戸惑う場面もありましたが、演奏やゲームを通して支援学校の子供たちといっぱい触れ合うことができました。自分たちから進んで声をかける子どもたち、成長がたくさん見られ心が通った交流会となりました。



「6年 校外学習」 11月14日（金）

6年生は、「未来へつなぐふるさと」をテーマに清水地区の歴史や文化探索を行いました。片山地区では、八幡神社の古式鳥居や方山真光寺跡を見学し、歴史の深さを感じました。清水郷土資料館では地域の遺跡や文化、暮らしについて学びました。ふるさとの魅力を再発見し、未来へつなぐ思いを育む一日となりました。



「1年 こども園交流会」 11月6日（木）

1年生はこども園の年長さんをお迎えし、交流会を行いました。もう小学校にも慣れた1年生のお兄さん、お姉さんが小学校の楽しさを思う存分教えてくれました。こども園の子たちといっしょに、手作りのゲームをしたり、遊んだりこども園の子どもたちはもちろん、1年生のみんなも大満足の交流会でした。



「3年 大豆収穫」 11月5日（水）

3年生は自分たちが植えた大豆取りに行きました。大豆畑に枯れた茎がいっぱい。子どもたちは、思い思いにその茎を引っっこ抜いていました。中には、汗だくになりながら持ってきたビニール袋から飛び出すぐらいたくさん大豆の茎をもっている子もいました。学校に持って帰り脱穀して大豆を取り出しました。



「感謝の集い」 11月25日（火）

日頃お世話になっている見守り隊、民生委員、よんてよんでボランティアの方々を学校にお招きしました。感謝のメッセージプレゼントを渡したり、じゃんけんゲームをしたり、歌を歌ったりして、一緒に楽しみながら、感謝の気持ちを伝えました。

引き続きよろしくお願いいたします。



◎子どもたちの学校での様子をアップした学校ブログ『南っこわくわく日記』を公開中です。ホームページよりご覧ください。

〈清水南小学校ホームページ〉

<https://www.fukui-ity.ed.jp/shimizus-e/>

